

学校評価の結果について

学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。得られた結果、寄せられたご意見や要望を考察し今後に向けた改善の方向を考えました。子ども達の教育のため、学校・家庭・地域の連携をより一層深め今後益々努力してまいります。

※表の中の数字は提出者の数の割合となっております。(数値が小さい場合は切り捨てられている場合があります。その場合、合計が100%になっていない場合もあります)

※提出者数は保護者529名、児童555名 職員22名 計1106名

1 学校グランドデザインの中の重点について

重点活動 「笑顔あふれるあかるいあいさつ」「ただひたすらに完全無言清掃」

| | 明るくあいさつ | | | | 完全無言清掃 | | | |
|-----|---------|----|----|---|--------|----|----|---|
| | A | B | C | D | A | B | C | D |
| 保護者 | 26 | 51 | 19 | 4 | — | — | — | — |
| 児童 | 59 | 29 | 9 | 2 | 39 | 44 | 15 | 2 |
| 職員 | 5 | 41 | 50 | 5 | 9 | 55 | 36 | 0 |

単位：%

A：そう思う

B：だいたいそう思う

C：あまりそう思わない

D：そう思わない

※「完全無言清掃」は『掃除中黙って時間いっぱい自分の仕事をしているか』を評価しました

明るくあいさつ 児童は良くできていると感じている割合が大きくなっています。保護者・職員からは「誰にでも進んで」挨拶をするのまだまだという意見が寄せられました。「街頭指導して子どもたちのあいさつの様子に気になる」という意見もいくつかいただきました。子どもたち一人ひとりの性格も関係がしてくる面が大きいのですが、家庭、学校、地域等のどこでも気持ちの良いあいさつを自分から進んでできるよう、今後とも児童会、家庭、学校が連携しながら指導してまいります。保護者の皆様にも、家庭や地域で小学生に大きな声であいさつをしていただくと有難いです。

完全無言清掃 学校全体やクラスでの指導、児童会との連携などによって、「完全無言清掃」への取り組みが毎年少しずつ良くなってきています。さらに、時間いっぱい掃除することできれいになった充実感が味わえ、進んで気づきの掃除ができるように努めていきたいと思えます。ご家庭でも、お掃除やお手伝いで最後までやり通すことを認めていただきながら、その良さを実感させていただきますようよろしくお願いいたします。

重点 <明るく> 「笑顔一番・感動の歌声」 <元気よく> 「健康第一・元気にマラソン」

| | 歌声 | | | | マラソンや運動に親しむ | | | |
|-----|----|----|----|---|-------------|----|----|---|
| | A | B | C | D | A | B | C | D |
| 保護者 | — | — | — | — | 50 | 39 | 9 | 2 |
| 児童 | 47 | 32 | 17 | 5 | 48 | 31 | 17 | 5 |
| 職員 | 36 | 50 | 14 | 0 | 14 | 77 | 9 | 0 |

※「マラソンや運動に親しむ」で、児童は『マラソンに取り組んだり運動をしようとしていたりしているか』を、保護者の皆様には『体を動かしたりスポーツに親しもうとしていたりしているか』を評価しました。

歌声 「校内にあふれる全校の歌声」の取り組みも今年度で5年になりました。各クラスで毎日1回は歌を歌うように取り組んでいます。児童、職員ともにまだまだと感じている評価がありますが、これからも全校で、明るく・楽しく歌を歌えるよう取り組んでいきます。

マラソンや運動に親しむ 昨年度に引き続き、今年度も「埴生っ子マラソン」に全校で取り組んできました。朝や休み時間に校庭や体育館でマラソンしたり遊んだりしている児童が増えてきたように思います。体力は「生きる力」の極めて重要な要素となるものです。これからも体を動かす楽しさを伝えていきたいと思えます。

重点 <楽しく> 「みんななかよし・学び合い」

| | みんな仲良し | | | | 学び合い | | | |
|-----|--------|----|---|---|------|----|----|---|
| | A | B | C | D | A | B | C | D |
| 保護者 | 53 | 40 | 6 | 1 | 22 | 55 | 19 | 3 |
| 児童 | 71 | 22 | 4 | 2 | 47 | 42 | 10 | 1 |
| 職員 | 14 | 86 | 0 | 0 | 9 | 77 | 9 | 0 |

※「学び合い」で児童は『自分から進んで考えたり友達の意見を聞いたりしながら学習しているか』を、保護者の皆様には『子どもは、授業中自分で考えたことを、友達や先生に伝えたり発表したりしているか』を評価しました。

みんな仲良し 保護者・児童・職員とも「仲良くしている」と感じている割合が大きくなっています。しかし保護者の7%、児童の6%がC、Dと評価をしています。授業中はもちろん、休み時間など今まで以上に子どもたちの様子を見ていきたいと思えます。お気づきのこと、心配なことがありましたら担任まで連絡をお願いします。

学び合い 職員は、児童が主体的に考えたり、話し合ったりできることを目指しながら学習を進めてきました。「友達や先生に伝えたり発表したりすること」については、保護者の20%以上がC、Dと評価しています。今後も児童が安心して進んで発表したり、自分の言葉でノートにまとめられたりできるよう、学習を進めてまいります。また、授業中の取り組んでいる様子を認めたり、自主的に取り組む良さを実感させたりしながらこれからも指導していききたいと思えます。

2 学校教育の全般について

| | 喜んで学校へ通う | | | | 授業は分かりやすく楽しい | | | |
|-----|----------|----|----|---|--------------|----|----|---|
| | A | B | C | D | A | B | C | D |
| 保護者 | 54 | 41 | 5 | 0 | 38 | 54 | 8 | 1 |
| 児童 | 42 | 40 | 13 | 5 | 50 | 38 | 10 | 2 |
| 職員 | 9 | 91 | 0 | 0 | 23 | 73 | 5 | 0 |

※「喜んで学校へ通う」で児童は『学校へ行くのが楽しみ』を評価しました。
 ※「授業は分かりやすく楽しい」で職員は『子どもたちは関わり合い、分かりやすいと感じる授業をしている』を評価しました。

喜んで学校に通っているか 保護者の95%、児童の82%がA、Bと評価をしています。多くの児童は喜んで学校に通っています。しかし、保護者の5パーセント、児童の18%がC、Dの評価をしていることが気に掛かります。今まで以上に職員が児童の様子を良く見て、保護者の方と連携を取りながらA、Bの評価が増えていくよう努めて参りたいと思います。

授業は分かりやすく楽しい 保護者の91%、児童の88%、職員の95%がA、Bと評価をしています。昨年度に比べ、児童のA、Bの割合がわずかではありますが上がってきました。しかし、保護者の9%、児童の12%、がC、Dの評価をしています。また、分かりやすいと感じる授業をするように努めているものの、保護者、児童の評価から5%の職員がCと評価をしました。どの子にとっても分かりやすく楽しいと授業になるように、子どもたちの様子をよく見て、今まで以上に教材研究を深め、授業改善を行っていきます。

| | 安全への指導 | | | | 職員の児童理解 | | | |
|-----|--------|----|----|---|---------|----|---|---|
| | A | B | C | D | A | B | C | D |
| 保護者 | 47 | 49 | 3 | 1 | 47 | 48 | 4 | 1 |
| 児童 | 33 | 48 | 16 | 3 | 55 | 34 | 8 | 3 |
| 職員 | 38 | 62 | 0 | 0 | 38 | 62 | 0 | 0 |

※「安全への指導」で児童は『登下校中一列で歩いたり、校舎内では走らないように気をつけたりして、けがをしないように生活しているか』を自己評価しました。

※「職員の児童理解」で児童は『先生は私のことを良く分かってくれて、困った時は相談にのってくれるか』を、職員は『子どもたちの児童理解に努め適切に指導しているか』を評価しました。

安全な登下校や校内生活をしているか 登下校の安全に関わって保護者及び地域の方々から、多数ご意見や要望をいただいております。子ども達の安心安全を第一に考えて指導し努力してまいります。19%の児童がC、Dの評価をしています。かなりの児童が登下校や廊下歩行等の安全について、良くない、もっと考えていかなければと感じているようです。登下校は遊ばずに一列で、校舎の中では右側を安全に歩行できるように繰り返し指導してまいります。今後も登下校についてお気づきの点がありましたら、学校に連絡をいただきたいと思ひます。

職員は児童理解に努めているか 保護者の98%、児童の89%でA、Bの評価をいただきました。しかし、保護者の5%、児童の11%がC、Dの評価としています。職員は更に信頼感を得られるように児童・保護者の方と関わっていく必要があると感じています。学校では、今回の学校評価を実施後に児童一人ひとりと話をする時間をもちました。その結果、安心して学校生活を過ごすことができるようになったと感じる児童もいました。これからも児童・保護者の皆さんが安心して学校生活が送れると感じるように、児童の様子をしっかりと見ながら家庭との連絡を密にして個に応じた支援や指導を適切に行ってまいります。悩みをきちんと受け止め児童理解に努めてまいります。お子さんの様子から心配なことがありましたら、どんなことでも学校に連絡をお願いいたします。

| | 様子を家庭へ知らせる | | | | 行事で成長 | | | | 行事を楽しみに | | | |
|-----|------------|----|----|---|-------|----|---|---|---------|----|---|---|
| | A | B | C | D | A | B | C | D | A | B | C | D |
| 保護者 | 50 | 41 | 6 | 2 | 75 | 23 | 1 | 1 | 79 | 20 | 1 | 1 |
| 児童 | 57 | 21 | 14 | 8 | 78 | 17 | 4 | 1 | 79 | 16 | 3 | 1 |
| 職員 | 43 | 43 | 14 | 0 | 68 | 32 | 0 | 0 | - | - | - | - |

※「様子を家庭へ知らせる」で児童は『私は学校の様子を家庭で話しているか』を評価しました。

※「行事で成長」で児童は『私は運動会や音楽会、マラソン大会の練習や本番をがんばったか』を評価しました。

学校や学級の教育方針や取り組みの様子が分かりやすく家庭に伝えられているか 校長便り、学校便り、埴生小学校HP、学年通信、学級通信や家庭訪問、電話連絡等によって学校での児童の様子を家庭へ伝える努力をしてまいりました。今後も学校から分かりやすく正しい情報を家庭へ発信してまいります。児童の評価ではC、Dの評価が22%ありました。学校であったことを家庭で話ができるよう働きかけをしたり、様々な連絡で更にお子さんの様子が家庭へ伝わったりできるよう努めてまいります。

行事は子ども達の心身の成長につながっているか・子ども達は行事に楽しく取り組んだか 保護者、児童とも非常に高い評価をいただきました。子ども達の願いを大切にしながら創り上げる活動に評価をいただいたのではないかと考えます。学校では行事ごとに目指す児童の姿をはっきりさせて活動に入っています。今後も一つひとつの行事について児童と一緒に考えながら、児童が楽しく取り組み、より良い成長につながるよう考えてまいります。

3 その他

・今回の学校評価アンケートでは、保護者の方に「学校へのご意見」「ご提案」についてご記入いただきました。こちらに寄せられたご意見につきましては、各学年、各係、学校全体で考え、対処していきたく思います。